

プレスリリース

2020 年 4 月 17 日

「Ferring COVID-19 Investigational Grants」研究助成プログラム開始のお知らせ

フェリング・ファーマ株式会社（本社：東京都港区、CEO代表取締役：マーク・ノグル、以下「フェリング・ファーマ」）は、2020年4月15日にフェリング・ファーマシューティカルズ社（グローバル本社：スイス・サンプレ）がCOVID-19研究を行う婦人科医、産科医に対する研究助成プログラム「Ferring COVID-19 Investigational Grants」を開始したことをお知らせいたします。

本プログラムは、新型コロナウイルス(COVID-19)の感染が世界的に拡大する中、不妊症と産婦人科領域におけるグローバルリーダーとして、本領域の研究者と患者さんの医療ニーズに応える取り組みの一環として設立されました。

【研究助成プログラムの募集要項】

プログラム名	Ferring COVID-19 Investigational Grants
研究課題	COVID-19患者におけるIVF関連データ収集 -自然妊娠を含む、さまざまな妊娠段階にあるSARS-CoV-2感染者の追跡調査 -不妊治療進行中SARS-CoV-2に感染した患者の不妊治療結果に関するデータ収集 -SARS-CoV-2 感染者の新鮮または凍結した生殖細胞／胚に関するデータ収集 -その他、COVID-19に関連する不妊治療の結果に関する情報収集
募集期間	2020 年 4 月 15 日～2020 年 10 月 31 日 2020 年 6 月 30 日（応募多数につき、応募期間が短縮されました） 7 月 31 日までに採否の通知
研究助成金額	1 研究あたり最大 25,000 ユーロ
応募サイト (英語のみ)	https://ferring.fluidreview.com/

以上

フェリング・ファーマ株式会社は、スイスのサンプルに本社を置く1950年設立の非上場企業 [フェリング・ファーマシューティカルズ社](#)の日本法人として2001年に設立されました。フェリング・ファーマシューティカルズは、ペプチド・ホルモン製剤に強みを持つグローバルな研究開発型スペシャリティファーマとして、50年以上にわたり母子向けの治療薬開発を手掛け、受胎から出産までに対応する治療薬ポートフォリオを有し、不妊症と産婦人科、消化器科と泌尿器科における革新的医薬品の創薬・研究開発・販売により、患者さんの生活の質の向上に貢献できるよう活動しております。同社は、日本を含む60カ国近くで事業子会社を所有し、110カ国で製品を販売し、世界各国で約6,500人の従業員を擁しております。詳細は、ホームページをご覧ください。 <https://www.ferring.com/>

【会社概要】

社名：フェリング・ファーマ株式会社（Ferring Pharmaceuticals Co. Ltd.）

本社：〒105-0001 東京都港区虎ノ門2丁目3-17虎ノ門2丁目タワー7階

最高経営責任者（CEO）兼代表取締役：マーク・ノグル(Mark Noggle)

事業内容：医薬品の開発、製造、販売ならびに輸出入業務等

設立：2001年2月1日

資本金：2億1千万円

従業員数：116名（2020年4月1日現在）

FERRINGはFerring B.V.の登録商標です。

【本件に関する報道関係 お問い合わせ先】

フェリング・ファーマ株式会社

パブリックアフェアーズ・マーケットアクセス

〒105-0001

東京都港区虎ノ門2丁目3-17 虎ノ門2丁目タワー7階

TEL：03-3596-1124

E-mail：Yoko.nakata@ferring.com

【募集要項内容のお問い合わせ】

info@ferring-research.com

（対応言語：英語のみ）